

記入例

(表) 申請日を記入
令和〇〇年〇〇月〇〇日

鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の（有害捕獲）許可申請書

伊勢市長 宛て

必要事項を記入

《採取等の目的》
生活被害
→建物・自宅での被害

農業被害
→田・畑での被害

《採取等の期間》
申請日から
アライグマ・ハクビシン
→半年間
その他の動物
→3か月間

申請者 住 所 伊勢市〇〇町〇〇番地
氏 名 伊勢 太郎
ほか 〇〇名

職 業 〇〇〇
生年月日 昭和〇〇年〇月〇日 生
電話番号 〇〇-〇〇〇〇

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項（同法第9条第8項及び同法施行規則第7条第7項）の規定により、鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量	イタチ タヌキ アナグマ ハクビシン アライグマ 各10頭以内		
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 目 的	有害捕獲（ 生活被害 ・ 農業被害 ）		
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 期 間	令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで		
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 区 域	上記の申請の住所と同じ場合は、住所と同じ と記入し 異なる場所に設置する場合は、設置先の住所 を記入する		
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 方 法	箱わな（わなでも可）		
捕獲等又は採取等した後の処置	アライグマのみ 殺処分 その他は 適切な場所への放獣		
鳥獣保護区等において、捕獲等又は採取等しようとする場合にあってはその旨			
狩猟免許の種別、番号及び交付年月日	（狩猟免許を取得している場合は記載してください）		
銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日	所持許可証番号	第 号	
	交 付 年 月 日	年 月 日	
狩猟免許を受けている場合は、当該免許の種類、免許を与えた知事名、狩猟免許の番号及び交付年月日	免 許 の 種 類	交 付 知 事	
	免 状 番 号	第 号	
	交 付 年 月 日	年 月 日	
※ 許 可 証 交 付 年 月 日	年 月 日	※番 号	

(裏)

添付書類

- 1 鳥獣を捕獲等する事由を証する書類（被害証明書及び有害鳥獣捕獲依頼書）
- 2 申請者が共同して捕獲しようとする場合にあっては、「鳥獣の捕獲等及び鳥獣の卵の採取等の許可申請者名簿（別紙 1）」
- 3 法人申請の場合にあっては、「鳥獣の捕獲等及び鳥獣の卵の採取等の従事者名簿（別紙 2）」及び「有害鳥獣捕獲実施計画書」
- 4 捕獲等又は採取等をしようとする区域を示す図面

注 1 申請書の提出は、事務処理に要する期間を考慮してください。

- 2 法人申請で、従事者証の交付申請も同時に行う場合にあっては、（同法第 9 条・・・）を外し、従事者証の交付申請を同時に行わない場合若しくは個人申請の場合は（同法第 9 条・・・）内の文字を抹消してください。
- 3 法人申請の場合には、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 4 捕獲等の頭（羽・個）数は、各人別に割り振られた頭（羽・個）数を記載してください。
また、1 頭を共同で捕獲等するような場合においては、合計〇人で 1 頭というように記載してください。
- 5 捕獲等又は採取等の目的欄の（ ）には、被害作物等を記載してください。
- 6 捕獲等又は採取等の期間は、必要最小限としてください。
- 7 捕獲等又は採取等の区域は、被害地域が小面積に限られる場合には、大字名又は字名まで記載してください。
- 8 捕獲等又は採取等の方法欄には、使用する捕獲用具の名称及び設置方法等を記入してください。
- 9 処置欄には、捕獲個体の捕獲後の処置の方法について記入してください。
- 10 鳥獣保護区等の記入欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第 14 条第 1 項の特別保護地区、都市計画法第 4 条第 6 項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けられた園地であって囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第 14 条第 1 項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その旨を記載してください。
- 12 ※印欄は、記載しないでください。